

1 山口県の交通事故発生状況（令和7年2月28日現在）

区分	発生件数	死者数	負傷者数	物損事故件数
令和7年	368	5	452	6,059
令和6年	335	4	389	5,867
増減数	+33	+1	+63	+192

* 令和7年中の発生件数、負傷者数、物損事故件数は概数

2 交通死亡事故の特徴 ～5件5人

- 年齢層別** 高齢者死者が3人（±0人）【全死者の60%（-15P）】
- 道路形状別** カーブにおける事故が2人（+2人）【全死者の40%（+40P）】
- 昼夜別** 夜間における死者が4人（+3人）【全死者の80%（+55P）】
- 事故類型別** 車両単独が3人（+2人）【全死者の60%（+35P）】
- ドライバー年齢層別** 運転手が65歳以上の事故が3人（+1人）【全死者の60%（+10P）】

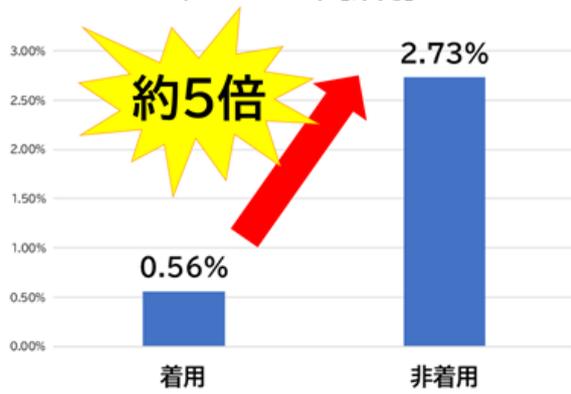
※ドライバー事故：第1当事者が原付以上の車両の運転により起きた事故

3 シートベルトを着用しましょう！

交通事故の衝撃はすさまじく、シートベルトを着用していないと、衝突の勢いで車外に放り出されたり、前方に投げ出されて前の席の人を負傷させてしまうことがあります。

後部座席を含む全席で、被害軽減効果の高いシートベルトを着用しましょう。

後部座席におけるシートベルト非着用時の致死率
(H27～R6)【県内】



山口県のシートベルト着用率

- ※ 令和6年全国一斉JAF・警察の合同調査
- ※ カッコ内は全国平均

運転者
99.7%
(99.2%)



後部座席同乗者

38.8%
(45.5%)

助手席同乗者

98.0%
(96.8%)